

楽しみがいっぱい！



持ち方が
難しいな～



二重跳びできる
ようになったよ！



雪の結晶作り！

3学期がスタートし、久しぶりに会えたお友達との再会を喜んでいました。保育室に笑顔で入ってきて、すぐに自分のやりたかった遊びに誘い合い遊びだす様子に私も嬉しくなりました。

「先生！アルプス一万尺やろう！」「指編みやってもいい？」「縄跳び数えて～！見て欲しい！！」と皆のどんどん溢れてくる思いから、冬休みの間も幼稚園で楽しんでいた遊びが継続されていたことに気づかされました。

保育室のクリスマスの飾りがなくなり、何を飾ろうかと考え皆に聞いてみたら、Aちゃんが「雪はどう？」とすてきなアイデアを教えてくださいました。早速割り箸と毛糸を使った製作の準備に取りかかりました。ポンドが乾くのが待ち遠しい子どもたち。皆の作品で保育室が明るくなることを想像すると、とてもワクワクします。

外では寒さに負けず縄跳びの回数を増やすことに挑戦したり、お正月らしく伝統的なコマやけん玉、羽根つきに触れてみたり…子どもたちは本当に、日々たくさんの経験を積み重ねています。今日の経験がまた明日以降の経験の基礎となることを信じながら、卒園までの2ヶ月を大切に過ごしていきたいと思います。